

現代社会における様々な人権課題や、人権に関する国際規約などを正しく理解し、持続可能な社会を実現するために、学習講座を開催します。

【会場】 江東区役所7階 71・72会議室(江東区東陽4-11-28)

※ 新型コロナウイルス感染症の拡大状況等により、延期または中止となる場合があります。

第1回 SDGsと人権 ~企業の取組を中心に~

【日時】 1月25日(火) 午後6時30分~8時

【講師】 野口 晃嗣さん

(公益財団法人 東京都人権啓発センター 人権研修講師)

1979年に朝日生命保険入社。経理部、営業所長、商品開発部等を経て、2005年より人事部にて人権啓発や相談窓口を担当。その間、東京人権啓発企業連絡会において、啓発委員、常任理事啓発委員長、専務理事を歴任。行政や企業等の依頼により人権研修の講師を多数務める。

現在、公益財団法人東京都人権啓発センターの人権研修講師。日本産業カウンセラー協会会員。産業カウンセラー。



第2回 「ひきこもり」から考える人権 ~多様化の中で葛藤する若者~

【日時】 1月28日(金) 午後6時30分~8時

【講師】 相川 良子さん (NPO法人 ピアサポートネットしづや 理事長)

元公立中学校長、渋谷区社会教育指導員、渋谷区青少年教育コーディネーターなどを経て現職。青少年教育全般に関する調査、研究、提案、コーディネートなどを行っている。

1999年に地域が主体となって運営する中高生の居場所「渋谷ファンイン」を渋谷区内公共施設や企業内に立ち上げる。2003年には、この活動をさらに広げるものとして、NPO法人「ピアサポートネットしづや」を設立。「引きこもり、フリーター、ニートなど若者が抱える問題を社会の課題としてとらえ、それらの若者が再び生き生きと社会とつながりながら生きていくことができるようお手伝い」をすることを目指して、不登校・引きこもり・ニートの状態の若者等を対象として、相談事業や訪問支援、フリースペース事業、学習支援など、様々な活動を展開している。



第3回 アイヌ民族の伝統文化と歴史から人権を考える

【日時】 1月31日(月) 午後6時30分~8時

【講師】 宇佐 恵美さん

(公益財団法人 アイヌ民族文化財団
アイヌ文化活動アドバイザー)

千葉県出身。北海道十勝地方のアイヌ民族である母を持ち、現在はアイヌ民族のための電話相談員として活動する傍ら、アイヌ文化活動アドバイザーを務める。

撮影:小林賢吾氏

